

いしのまき

先人の偉業たたえ
復興へ新たな船出

慶長遣欧使節出帆400年記念事業



石巻市イメージキャラクター

主な内容

- P 2・3 ----- 明日へと響け
復興のつち音
- P 4・5 ----- 復旧・復興進捗状況
- P 6~8 ----- 震災復興情報

伊達政宗の命を受けて支倉常長ら慶長遣欧使節団が月浦から出帆してから400年目にあたる10月28日(月)を中心に、市内で多数の記念イベントが開催されました。前日の10月27日(日)はサン・ファン・パウティスタパークで市民団体によるコンサート等が開かれ、江戸時代初期に海外との交易を求めて船出した使節団の偉業を音楽や踊りでたたえました。11月3日(日・祝)は市内中心部を甲冑姿の市民ら総勢100人が練り歩く武者行列が繰り広げられたほか、中瀬では迫力満点の鉄砲隊演舞等もあり、多くの見物者を楽しませました。また東日本大震災後、休館していたサン・ファン館が同日再開館し、待ち望んでいた大勢の観光客でにぎわいました。

日本赤十字社より防災倉庫・資機材が寄贈されました

日本赤十字社より、東日本大震災復興支援事業として、防災倉庫および発電機、照明等の防災資機材が寄贈され、市内の小・中学校等54カ所に配備しました。

☎ 防災推進課(内線4173)



◀ 寄贈された防災倉庫等